

ミュージアム・カレッジ2021

埼玉が生んだ近代日本経済の父、渋沢栄一は約500に及ぶ企業の設立に関与した実業家です。渋沢は利益を独り占めすることなく、文化事業・社会事業・教育などにそれを振り分け、社会全体の水準の向上を目指しました。埼玉県立歴史と民俗の博物館では、今年度の春の特別展において、渋沢のこのような文化面での活躍にスポットを当て、多くの資料とともにその功績を紹介しました。

今回の公開講座では、日本における豪商や実業家による文化事業・社会事業の伝統について、歴史を遡って確認しつつ、渋沢や同時代の実業家たちの業績を紹介することで、その矜持に迫ります。

日時・演題・講師

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により変更する場合があります。

- 第1回** 11月26日(金)14:00~15:30
「日本の商人・実業家による文化事業・社会事業の伝統」
埼玉大学大学院人文社会科学部研究科・教養学部教授 井上 智勝
- 第2回** 12月3日(金)14:00~15:30
「渋沢栄一のみなざし—社会事業と平和活動—」
埼玉県立歴史と民俗の博物館主任専門員兼学芸員 杉山 正司
- 第3回** 12月10日(金)14:00~15:30
「大阪の豪家と文化事業」
大阪歴史博物館主任学芸員 中野 朋子
- 第4回** 12月17日(金)14:00~15:30
「渋沢栄一と美術」
埼玉県立歴史と民俗の博物館学芸員 井上 海

申込方法

往復はがきに①住所②氏名③電話番号(緊急連絡先)④参加希望日を明記し、返信表面に返信先の郵便番号・住所・氏名を記入の上、歴史と民俗の博物館「ミュージアム・カレッジ」あてに郵送[11月10日(水)必着]
※1通につき2名まで申込可能(希望者分の必要事項を明記) ※1通につき、1回ずつでも、4回すべてでも申込可能(④で明記) ※応募多数の場合は抽選の上決定(各回分ごとに抽選)

会場・お問い合わせ先

埼玉県立 歴史と民俗の博物館 講堂
〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町4-219
電話048-645-8171
東武アーバンパークライン(野田線)
大宮公園駅下車 徒歩5分



※駐車場の駐車台数(18台)に限りがございますので、できるかぎり公共交通機関をご利用ください。

日本の実業家と文化事業・社会事業

渋沢栄一とその時代

受講料
無料

定員
81名



「青い目の人形を抱く栄一」(埼玉県立歴史と民俗の博物館蔵)